

2019～2020 後期（12月～5月）カリキュラム 足立・山本写真室(10/24更新)

- 撮影を中心にデジタルカメラの機能や使い方を学習していく。
- 撮影した写真が「自分の思いに沿って撮れているか」疑問・質問、を繰り返し「何が写っているのか読み取る」合評を重視する。
- 撮影実践の中で絞り・露出・撮影方法、コンタクト活用などを学習する。
- 選んだ写真で2枚のペアをつくり、タイトルに添って並べフォトブック仕立てにする

●続けて同じ場所の撮影をすることでテーマをみつけ展示作品をつくる。

日程	授業項目	授業内容	持ち物	担当講師
12月10日	オリエンター:カリキュラムの説明		カメラ	足立・山本
12月24日	撮影実習	●有楽町～新橋界限 暮から新年にかけての街の様子、働く人々の姿を撮る。	カメラ	足立
1月14日	撮影実習	※撮り足りないところの補足 撮影範囲の拡大を試みる	カメラ	山本
1月28日	合評	●2回分の写真合評 持参写真の内容の読み取りと選び	写真	足立・山本
2月11日	撮影実習	●渋谷駅界限	カメラ	山本
2月25日	撮影実習	リニューアルの液周辺、流行とアート、歴史の混じり合う街の何を撮りたいのか 2回の撮影で5～6枚で展示できるように撮る	カメラ	足立
3月10日	合評	●2回分の写真合評 (持参写真の内容の読み取りと選び)	写真	足立・山本
3月24日	撮影実習	●谷根千エリア	カメラ	足立
4月14日	撮影実習	戦災を逃れた木造建築が残る露地地域の様子。都市整備の現実。沢山の寺があつまる谷中など、沢山の被写体とどう向き合っているか。	カメラ	山本
4月28日	合評	●2回分の写真合評 (持参写真の内容の読み取りと選び)	写真	足立・山本
5月12日		●6回分の撮影で得た合評作品を参考にしながら、写真5～6枚に絞り展示構成する。タイトルを表現できている写真かどうかサイド見直し合評する。	写真	足立・山本
5月26日	まとめ		写真/テープ	足立・山本

※撮影地は授業の進行状況により変わることもあります。

※ギャラリー見学やJRP主催の夏期セミナーへ参加することで写真の面白さや、参加者との交流などで写真を見る目・幅を広げます。

※プリントについて、必要に応じてパソコン特別授業（有料）も計画できます。

※授業以外での撮影写真の合評も必要に応じて行います。